

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身のや診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	●研究の名称 前立腺生検患者における下部尿路症状と男性機能評価に関する後方視的研究 ●研究の対象 2004年4月～2020年12月に当院で前立腺生検を受けられた方。 ●研究の目的 当科では、前立腺生検に際して、前立腺疾患が関係する下部尿路症状・男性機能に関する情報を聴取・検査させていただいています。下部尿路症状と男性機能との関連に関する報告は、我が国からは少数であり、今回私どもは、前立腺生検患者という制限下ではありますが、診療情報を後方視的に検討し、とくに男性機能・下部尿路症状に関する情報を検討することを計画しました。 ●研究の期間 2018年9月から2024年3月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ診療情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、各種問診票、尿流量測定結果、治療歴等
利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 本学泌尿器科学講座での単独研究です
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名	●研究責任者 浜松医科大学 医学部泌尿器科学講座 大塚篤史

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

又は名称	
試料・情報の利用 又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの診療情報を研究に使用することや、あなたの診療情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくは Fax をお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：泌尿器科 担当者：大塚篤史 TEL：053-435-2306 （平日 9:00～16:00） FAX：053-435-305